

# 令和5年度 浦町中学校グランドデザイン

「志」を立て、社会や地域に貢献できる人財を育成する

R5.2.28 ver.2



**校訓 自立 努力 創造**

**教育目標**

共に高め合い、未来を切り拓いていく生徒

withコロナ・afterコロナ  
を見通した新たな  
教育活動の推進

**主役  
(生徒)**

**自立・貢献・協働**  
自分のため→人のため→社会のため

**脇役  
(教師)**

経営の基底『子どもファースト』

学校経営目標(経営ビジョン)

**志や夢の実現に向けて挑戦し続ける生徒の育成 ~『なりたい自分』を形にできる学校**

①失敗から学ぶ ②正解のない問いの成解や最適解を導く ③利己と利他を学ぶ

目指す生徒像『自分の頭で考え、自分の心で決め、自分の足で前に進もうと努力する生徒』

<b>努力目標</b>	<b>知</b> <u>自立し、主体的に</u> <u>学習を進める生徒</u>	<b>徳</b> 自他を尊重する生徒	<b>体</b> 自己の健康管理に関心を持ち、 心身を鍛える生徒
-------------	---	--------------------	-------------------------------------

「教育は人づくり」であることを再認識し、『人財育成』に注力する。  
 ■生徒の自立支援 ■生徒の自己有用感の向上 ■**感動を伴う教育活動(特別活動の充実)**  
 ■教職員の自己研鑽 ■生徒の生き方創造のための家庭・地域との協働

**学校課題と到達目標**

<b>■学力差の拡大の解消</b> ・各種学力調査平均正答率+6以上 ・校内定期テスト総合平均350点以上、 模擬テスト総合平均325点以上 ・学校評価や学校生活調査における 学習指導関連項目のA評価40%以上 A B評価90%以上 ・志望進路の達成(合格)率88%以上	<b>■夢や志を持たせ、                  社会参画する態度の育成</b> ・全国や県の学力調査、学校生活調査 で夢を持つと回答する生徒80%、思 いやりを持って生活する生徒90% ・主体的に学校や地域の行事、催事に 参加し、 <u>自己有用感</u> や成就感を得ら れる生徒70%	<b>■不登校生徒の削減(復帰率向上)</b> 新規不登校を生まない取組の推進 ・不登校出現率4%未満( <u>復帰率80%</u> ) 90日以上欠席者数ゼロ ・別室登校や放課後登校の運用拡大 ・長欠生徒は1週間に1回、家庭訪問 か面談・相談日を設ける。
--	--	--

**重点指導項目(全ての教育活動を通して)**

<b>1 学力の育成</b> (1)学修保障と学力保障 (2)進路指導の充実と志望進路の実現 (3)ICT教育と <b>情報活用・発信能力</b> の育成 <b>2 小中一貫・連携教育の取組推進</b> ・共有、共感と協働の推進	<b>1 自他の尊重</b> (1) <u>発達支持的・課題予防的生徒指導</u> <u>の推進</u> といじめ防止 (2)容儀指導 (3) <u>生徒会活動・集団活動の活性化</u> <b>2 望ましい生活習慣</b> (1)健全な生活リズムの確立 (2)ネットモラル指導やゲーム・スマ ホ利用のルールづくり <b>3 社会参画意識と態度の育成</b> (1)SDGsと絡めた持続可能な社会形成 (2)人財育成	<b>1 心身の健康・安全管理意識の向上</b> (1)健康教育の推進 ・自主的、自発的な感染症対応 (2)防災教育の推進 <b>2 不登校生徒や予備軍を出さない                  取組の推進</b> ・居場所づくり・絆づくり
---	---	--

**目標達成や学校課題解決に向けた教育活動と生徒の姿**

小中一貫・連携教育の推進

学校と家庭、地域一体型の教育  
社会参画意識の醸成

**各種マネジメント力の発揮**  
「withコロナ, afterコロナを見  
通した新たな教育活動の推進」

学校生活が楽しいと答える生徒  
が90%以上を目指します。

中学生生活で頑張りたいことの  
トップ3に「勉強」「友だちづくり」  
「心身の鍛練」が入る学校を目  
指します。頑張ることがないと答  
える生徒を減らします。

志や夢、目標があると答える  
生徒80%を目指します。また、  
実現に向けて自ら頑張る  
生徒を増やします。

**子どもに自信を持たせる教育活動  
学びを止めない令和の学校づくり**

**生徒の自立支援と  
教職員の自己研鑽**

**【浦町中6つのマニフェスト】**  
『魅力ある学校づくりを目指します』

- 1 授業力の向上と学力の保障
- 2 学校・家庭・地域の連携、教育環境づくり
- 3 スピーディーな情報発信とシステム構築
- 4 広いネットワークと軽いフットワークで  
素早い対応
- 5 安全・安心できれいな環境づくり
- 6 師弟同行・凡事徹底で協働した学校運営

全校生徒の通知表の評定平均が3.8以上  
となる授業づくりに努めます。また、評定1  
や評定不能が付く生徒をなくす授業や学習  
指導に努めます。

**先進的教育環境づくりと  
専門性の高い教育の提供**

**感動を伴う教育活動の推進**

感染症対応と健康維持・増進  
健康教育の充実

一人1回は全校の前で活躍、表彰さ  
れる場面を設定し、自己有用感や自  
己肯定感を感じる生徒を増やします。

学校生活で楽しい、充実したと感じる  
ものトップ3に「授業」「部活動」「学校  
行事」が入る学校づくりに努めます。

学校評価の12の項目全てで、保護者・教職  
員の評価結果が「十分達成できている」が4  
0%、「概ね達成できている」と合わせた回答  
が90%を目指します。また、生徒への質問  
項目でも同様の結果が出るよう努めます。

目標達成や学校課題解決に向けた具体的取組事項

<p><b>○わかる授業を進める先生</b></p> <p>(1) 目に見える学力(得点)向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上アクションプランの見直し(学校と家庭の協働体制)</li> <li>・指導法の工夫改善で学力保障</li> <li>・小テストやコンテスト、<u>単元テストの実施</u>、<u>暗記力育成の工夫実践</u></li> <li>・<u>学力二極化の改善と上位生徒を更に伸ばす取組</u></li> <li>・<u>学力検査や諸検査実施後の分析と対策</u>、<u>まとめの発行</u></li> </ul> <p>(2) 授業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業改善10箇条の実践</li> <li>・あおもりレメソッドやうらまち授業イノベーションスタンダードに基づく授業改善</li> <li>・各教科の「見方・考え方」を働かせた学習指導の充実</li> <li>・<u>表現力の質的向上と協働学習による創造力の育成</u></li> <li>・研修の充実</li> <li>・校内研究会の持ち方の工夫、学習意欲を高める環境づくり、相互授業参観の実施、<u>研修だよりの定期発行</u>、<u>生徒による授業評価の実施</u></li> <li>・<u>デジタル教科書やAIドリルを活用した個別最適化学習の充実</u></li> <li>・思考ツールとして1人1台情報端末活用の充実</li> </ul> <p><b>○課題を持ち熱心に学習に励む生徒</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中連携した学習の決まりづくりと徹底</li> <li>・家庭学習の手引き作成と実践</li> <li>・進路志望達成に向けた1、2年次の進路指導の充実</li> <li>・<u>テスト前学習会や自主勉強会</u></li> <li>・<u>校外コンクールやコンテストへの積極的出展、出品</u></li> </ul> <p><b>○生徒や保護者から信頼される先生</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活記録や提出物等の丁寧な点検記録と相互の意思疎通</li> <li>・<u>学校からの各種通信の発行</u></li> <li>・実践的な小・中連携と自主的な発表会</li> <li>・チャンス相談、二者・三者面談、計画的な家庭訪問や電話連絡</li> </ul>	<p><b>○いじめ防止に向けた取組充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめの認知と対応強化</li> <li>・<u>いじめアンケート等の改善</u></li> <li>・<u>生活アンケートの実施と活用</u></li> <li>・ネットいじめの防止対策</li> <li>・観察による気付きと巡回強化</li> <li>・情報の共有化</li> <li>・家庭教育との連携</li> </ul> <p><b>○思いやりにあふれた生徒</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「考え、議論する道徳」の授業充実</li> <li>・情報発信と振り返り(道徳通信)</li> <li>・<u>係や生徒会活動の充実と活性化</u></li> <li>・<u>校外の奉仕活動の積み重ね</u></li> </ul> <p><b>○望ましい生活習慣の育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整然とした規律ある集会活動</li> <li>・<u>躰4項目の指導徹底(挨拶、身だしなみ、言葉遣い、時間厳守)</u></li> <li>・<u>「師弟同行」「時を守り 場を清め 礼を正す」「凡事徹底」の励行</u></li> </ul> <p><b>○一年中清潔感に溢れ、花いっぱい校舎</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花壇やプランターの整備</li> <li>・<u>地域クラブを活用した校内生け花</u></li> <li>・<u>教室環境整備と黙働清掃徹底</u></li> <li>・<u>気付き清掃、地域清掃奉仕など</u></li> <li>・ボランティア精神を育む活動</li> </ul> <p><b>○特別活動を楽しむ生徒</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対面・遠隔を生かした交流の推進</li> <li>・自己評価を生かした自己実現と自己有用感の向上、前年度評価や事後評価を生かした運営改善</li> <li>・意思決定能力や合意形成能力の育成</li> </ul> <p><b>○美しい音楽や歌声が聞こえる校舎</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級活動や集会活動等でリーダーを中心とした自主的な音楽活動、発表活動</li> <li>・<u>学区小学校との交流会実施</u></li> </ul> <p><b>○芸術的作品が展示された校舎</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美術作品の校内掲示と掲示物管理</li> <li>・<u>小中交流コーナーや地域ギャラリーの設置</u></li> <li>・<u>掲示板の設置と壁面掲示の工夫</u></li> </ul>	<p><b>○疾病や感染症への対応と健康教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における衛生管理の徹底</li> <li>・免疫力を高める体育や健康教育の充実</li> <li>・保健だよりや集会での講話等を活用した健康安全管理意識の醸成</li> </ul> <p><b>○積極的に社会参画に取り組む生徒</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域のひと・もの・こと」を学習素材とした学習機会の確保(異校種、異年齢、異業種との連携)</li> </ul> <p><b>○「自助・共助・公助」の視点で取り組む防災・安全教育の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>町会とも連携した避難所開設体験</u></li> <li>・各教科等を通じた危機回避能力の育成、防災教育と避難訓練の充実(浸水や不審者対応も)</li> <li>・<u>修学旅行での関連施設の体験学習</u></li> </ul> <p><b>○コミュニティースクールと地域学校協働活動の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会による健全育成と地域活性化の推進</li> <li>・<u>CASC運営形態の再編と協働した地域スポーツ振興</u></li> <li>・<u>生徒の地域行事参加の基盤づくり</u></li> </ul> <p><b>○運動に汗を流す生徒</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健体育科の授業を軸とした基礎体力づくりと健康管理能力の育成</li> <li>・<u>大運動会や中体連完全燃焼に向けた取組の充実</u></li> <li>・自主的、意欲的に部活動に取り組める環境づくり</li> </ul> <p><b>○不登校を増やさない学校</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>居場所づくりや絆づくりを進める学年、学級経営</u></li> <li>・<u>ストレス理解と解消の実践</u></li> <li>・<u>複数学級担任での観察と情報共有</u></li> <li>・<u>即面談、家庭との連絡</u></li> </ul> <p><b>○アイディアや行動力に満ちた保護者と地域</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>PTA運営組織再編と参画呼びかけ</u></li> <li>・<u>地域清掃ボランティアの実施</u></li> <li>・<u>外部人材を招いた職業講話</u></li> <li>・<u>職場訪問や体験学習等の推進</u></li> <li>・<u>小・中連携学習サポートの実施</u></li> <li>・<u>地域行事への積極的参加</u></li> </ul>
---	--	--

育成すべき資質・能力の三つの柱は…

<p><b>「何を理解しているか、何ができるか」</b> 見通しを持たせる(生きて働く知識・技能の習得)</p> <p><b>「理解していること、できることをどう使うか」</b> 横断的である(未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成)</p> <p><b>「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」</b> 人財を育成する(学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養)</p>
--

重点的に育てたい子どもの姿は…

<p><b>○一人でも学びを進めていくことができる子ども【自立・責任】</b> →そのための「ICT化」「個別最適化学習」「STEAM教育」</p> <p><b>○皆と一緒に学びを深める楽しさや喜びを知る子ども【協働】</b> →そのための「集合対面での授業や特別活動の充実」</p> <p><b>○誰かのために力を発揮できる志や思い、願いを持つ子ども【貢献】</b> →そのための「社会に開かれた教育課程」 (地域一体型教育、防災教育、ボランティア教育、福祉教育、キャリア教育…)</p>
---

<p>学校課題解決のための見取りの方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知能検査や標準学力検査、全国学力・学習状況調査や県学習状況調査の結果分析</li> <li>・学力テストの結果やテスト分析(学力分析と答案の仕上げ方・無答など回答状況の確認)</li> <li>・家庭学習におけるeライブラリやタブレットドリルの利活用状況調査と学校だより等での周知</li> <li>・行事の際の評価シートや定期的なアンケート結果、学校評価等の分析(生徒・教師・保護者)</li> <li>・学校生活全般にわたる生徒観察と見取り</li> </ul>
-------------------------	---